



## たきざわインフォメーション

## 農業委員会だより

●問い合わせ 農業委員会事務局 (☎ 656-6595)

農業者が意欲を持つる政策を、農業施策に対する要望

令和7年10月24日、市農業委員会から市長へ  
「令和8年度滝沢市農業施策に対する要望書」を  
提出しました。

市の基幹産業である農業は、従事者の高齢化や減少に依然として歯止めがかからず、地域農業の担い手や後継者の確保が喫緊の課題となっています。そのうえ気候変動や物価高騰、有害鳥獣被害など、農業を取り巻く環境は依然厳しさを増しています。

このことから「物価高騰対策及び農業経営の安定化に向けた積極的な支援」「有害鳥獣被害対策の拡充」「畜産・酪農振興対策」「米生産の持続・安定化」「地域計画の実現に向けた取組に対する支援」などについて、積極的な農業施策の推進や予算の確保などに特段の配慮を求めました。

## 農地集積事業について

令和3～6年度の4年間で市内全地域において、農地中間管理事業を活用した農地集積事業が実施されました。これにより担い手への集積面積は2166ヘクタール、担い手への集積率は65.7%となりました。  
**(令和6年度末現在)**

今後は、効率のよい農業経営のための農地集約化や基盤整備など、地域計画の実現に向けて市農林課などと連携して取り組んでいきます。



### ▲要望書提出の様子

農業者年金は  
メリットがたくさんです

農業者年金は積み立て  
方式で、少子高齢化時代  
でも非常に安定的な財政  
方式の年金制度です。

国民年金の被保険者で、年間60日以上農業に従事する、20歳以上60歳未満の人であれば誰でも加入できます。認定農業者などの一定の要件を備えた人に対しては、保険料の国庫補助を受ける「政策支援加入」の制度もあります。保険料は、月額2万円から6万7千円まで、自身のライフプランに合わせた保険料を自由に選択できます。税制面でも優遇措置があり、支払った保険料は、家族の分も含めて全額社会保険料控除の対象となり、支払われる年金も公的年金控除の適用が受けられます。また、途中で解約しても年金を受け取ることができ、80歳保証付きの終身保険となっています。

加入を検討してみてはいかがですか。

# 全國農業新聞

- ◆発行日：毎週金曜日
  - ◆発行元：全国農業会議所
  - ◆購読料：月額 700 円（送料込み）
  - ◆申し込み：農業委員会事務局  
(☎ 656-6595)

□ 暮らしと経営に役立つ農業情報満載。

□ 経営のパートナーとして活躍する農業女性や若い青年農業者の活躍なども届けます。

## 収入保険 加入しませんか

自然災害や価格低下だけでなく、農業者の経営努力では避けられない収入減少が補償の対象です。

※加入するには条件があります。

### ●問い合わせ

NOSAI 岩手盛岡地域センター  
(☎ 659-3905)

7月は3年に一度の  
委員改選の時期です